

古河公方公園 （古河総合公園）



場所 茨城県古河市鴻巣399-1

アクセス

- 電車・バスの場合
JR宇都宮線古河駅下車 タクシー約10分
バス約5～16分(古河市循環バス「ぐるりん号」)
東武日光線新古河駅下車 タクシー約10分
- 車の場合
東北自動車道 久喜ICから約30分、館林ICから約20分
圏央道 境古河ICから約30分、五霞ICから約30分



概要

鎌倉公方足利成氏が、1455年に館を構えた台地に整備され、日本で初の受賞となる「ユネスコ・メリナ・メルクーリ国際賞」を受賞した公園。25ヘクタールに及ぶ広大な自然の中に、四季折々に咲く美しい花々が、訪れる人を和ませる。中でも約1,500本の花桃は全国的にも有名で、毎年3月20日から4月5日まで「桃まつり」が開催される。また、園内には古河公方足利義氏の墓所や1674(延宝2)年ごろ建築された旧中山家住宅などの史跡がある。

取り組み

3月には桃祭り、11月にはよかんべまつりが開催されている。また、年間を通じた活動として、どろんこクラブでは、公園内の田んぼで子どもたちの米作り体験が行われている。

問合せ

0280-47-1129
※入園時間 日の出から日没まで
盲導犬の受け入れ 車椅子対応スロープ